

1月給食だより



令和 8 年 1 月 7 日

江戸川区立小松川小学校

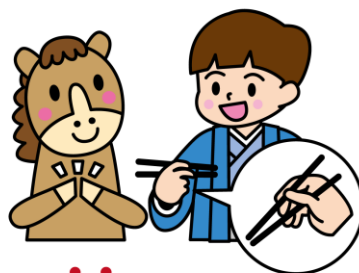
校長 坂野眞太郎

いよいよ学年最後の学期となりました。インフルエンザや風邪などの感染症を防ぐにはきちんと手を洗うこと、3食しっかり食べること、疲れをためないことが重要です。寒い日が続きますが、感染症予防を徹底しましょう。給食室では、昨年に引き続き安全でおいしい給食作りに努めてまいります。本年もよろしくお願いいたします。

今年うま年!



うまのように野菜を
たっぷり食べよう!



箸をうまく使いこなして
きれいに食べよう!



よく味わってうま味
を感じよう!

お年玉はもちだった!?



お正月は、普段より日本文化を感じる機会が多かったのではないのでしょうか。さて、子どもたちにとって、お正月の楽しみといえばお年玉。新年を祝って、大人から子どもへお小遣いを渡す風習です。もともとは、お正月の「歳神様（年神様）」にお供えした「もち」を、歳神様からの贈り物として分け与えたことが始まりとされ、「年玉」とは「歳神様の魂」を意味します。



1月11日は鏡開き



鏡もちを小さく割ってお汁粉などに入れ、無病息災を願って食べる行事です。もちを小さくするのに、包丁など刃物を使うのは武士の「切腹」を連想させるため縁起が悪いとされ、木づちや手で割ります。また、「割る」ではなく「開く」という縁起の良い言葉が使われます。

